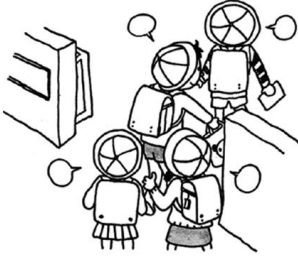




はま なし

鶴岡市立西郷小学校 学校だより
令和2年度 第5号 (2020. 7. 27 発行)
～家庭・地域とともにある西郷小学校～



学ぶことかてきた喜び1学期

梅雨が明けてしまわぬうちに、いつもより遅く始まる夏休みに入ることができ、子供たちが登下校に熱中症となる心配もなくなりホッとしています。

入学式を含めた新年度のスタートが遅くなった分、子供たちは7月一杯登校し、勉強を続けました。今学期も大きな事故もなく、元気に学校に通ってくれました。改めましてご家庭・地域の皆様からのご理解とご協力に感謝いたします。

今年度のスタートとなった5月の始業式で、子供たちと三つの約束をしました。

一つは、「自分の命は絶対を守る」、二つめは「いつも元気な声であいさつ、返事をしよう」、三つめは「西郷小のみんなを大事にしよう」でした。

そして次のように話しました。

(前略) この三つのことは、(昨年度に続いて) 今年もやっぱりみんなから頑張ってもらいたいのです。なぜかと言うと今、皆さんはいつもと違って友達と離れて座っていますね。これは「自分の命を守る」ためでもあり「西郷小のみんなを大事にする」ためでもあるからです。みんなと学校で生活するためにはとても大事なことからです。(中略)

今年の春は、いつもとちょっと違って、背筋をピンと伸ばし、落ち着いたスタートにしましょう。西郷小の皆さんなら、ウイルスを予防しながら、しっかりと勉強を積み重ねることができると校長先生は信じています。(後略)

子供たちは、この日以降 59 日間、感染予防のため不自由さがある新しい生活様式と言われる中で、できることに精一杯取り組んできました。いつもの年と変わらぬ学力を順調に身につけてきています。お互いを思いやり仲良く学校生活を送る姿を多く目にします。俗に言う「ピンチをチャンスに変えて」力を伸ばしているように感じます。子供たちが育つたくましさを実感できた 1 学期でした。

さあ わくわく夏休み!

17 日間と短くなってしまいましたが、子供たちの育ちに有意義なものとなるようにしていただければと思います。

《自然体験》

自然体験の豊かな子供は道徳性が高いとの調査結果もあります。海や山がこんなに近くにある故郷に住む子供たちに、ぜひ自然の生き物や大自然の営みに触れる機会を!

《安全に気をつけ、社会・地域のルールを守って遊ぶ》

夏休みは、子供たちが自分で判断しながら生活する場面が多くなります。地域で生活するために守るべきことを学んだりするよい機会です。自立に向けたステップです!

